

カヤバNEWS

小型二輪車向け 小径倒立型高性能フロントフォークを開発 (ボトムショック吸収性 30%アップにより乗心地改善)

カヤバはインド市場をターゲットにした、小型二輪車向け小径倒立型高性能フロントフォークを開発、量産化しました。

近年、インドの二輪市場は所得の向上によりプレミアムセグメントと呼ばれる車両が増加しており、高級感のある倒立型^{注)}フロントフォークが採用されています。その中で、これまで技術的に難しかったボトムショック(底付き衝撃)吸収性能を大幅に向上させることに成功しました。

注) インナチューブを車両に固定する正立型と異なり、径の太いアウトチューブを車両に固定することで剛性アップを図ったフロントフォーク



BMW Motorrad 社様 CE 02
※BMW Motorrad 社の利用合意を受けています。
他への転載、転用を一切禁ずる



KMSI (KYB Motorcycle Suspension India) 製
小径倒立型フロントフォーク

従来の小径倒立型フロントフォークは、スペースの都合上クッションラバーでボトムショックを吸収していました。

今回、小径サイズに収まる油圧ストッパを開発し、従来と比べボトムショック吸収性を 30%高めることができ、多様な路面状況における乗心地を改善しています。

詳細は「カヤバ技報 第 68 号」を参照ください。

https://www.kyb.co.jp/technical_report/data/no68j/product-introduction.pdf

【本件に関するお問合せ先】 広報 IR 室 TEL:03-3435-3552

以上